

新しい時代を リードする企業とは

～脱炭素の取り組みと企業価値の向上～

株式会社エコ・プラン
野村 裕紀子

株式会社エコ・プラン どんな会社？



- 設立年月日：2002年10月1日
- 事業拠点：東京（本社）、他全国12拠点
- 従業員数：364名
- 事業内容：

業務用エアコン

メンテナンス 省エネ改修工事
補助金コンサルティング、他

分解洗浄年間約7万5千台 1日208台



分解洗浄



修理/フロン点検



更新工事



商業施設/オフィス



学校/体育館



病院/老健施設



飲食店/カフェ



工場/他

脱炭素の取り組みのきっかけ：再エネ電力切替



♥見積だけなら、無料！

- ・経費削減案として提案

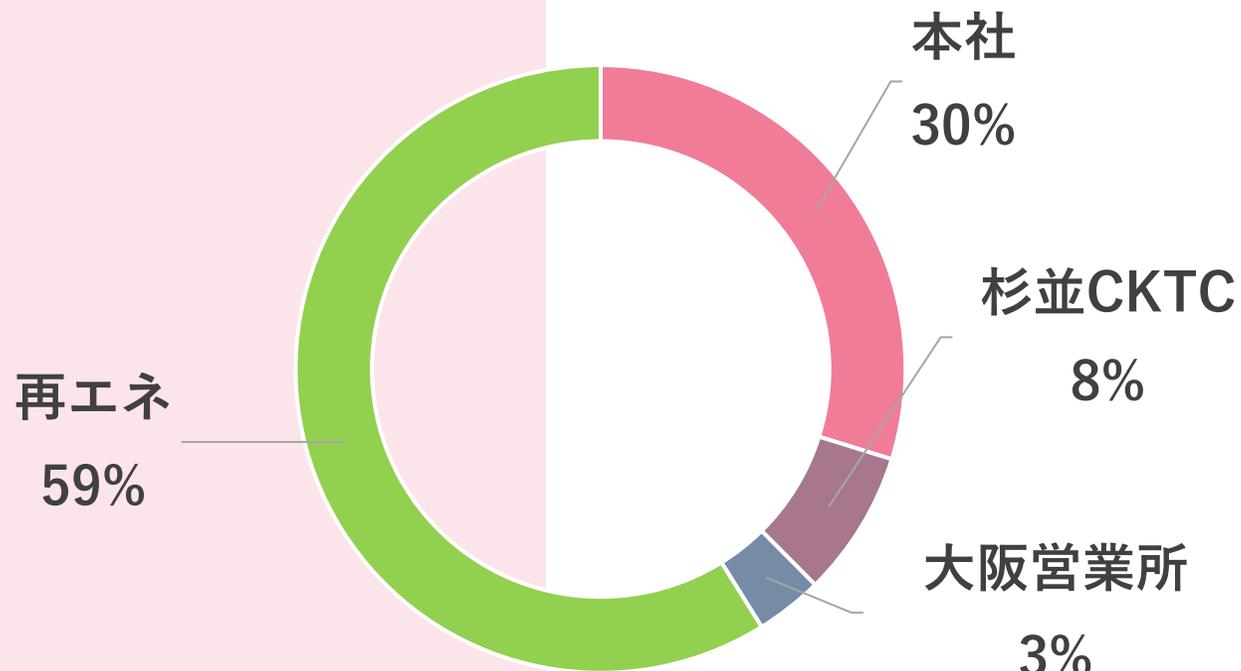
♥コンテンツで紹介！

- ・環境に貢献&企業イメージとお問合せUP！



【再エネ電力購入】 弊社の再エネ切替状況

2021年度



再エネ率 59%

【課題】

テナント拠点の再エネ化

テナント拠点とは
ビルの一部を借り
ている拠点。

※電力契約が各社
ではなくビル全体
の場合がある。



自家消費太陽光発電設置のきっかけ：節税対策

▶ 税制やメリットを事前に知っていた

自社の事業として各種補助金の案内や、自家消費太陽光発電設置工事を実施していたので、制度内容や費用対効果が出ることは理解していた。

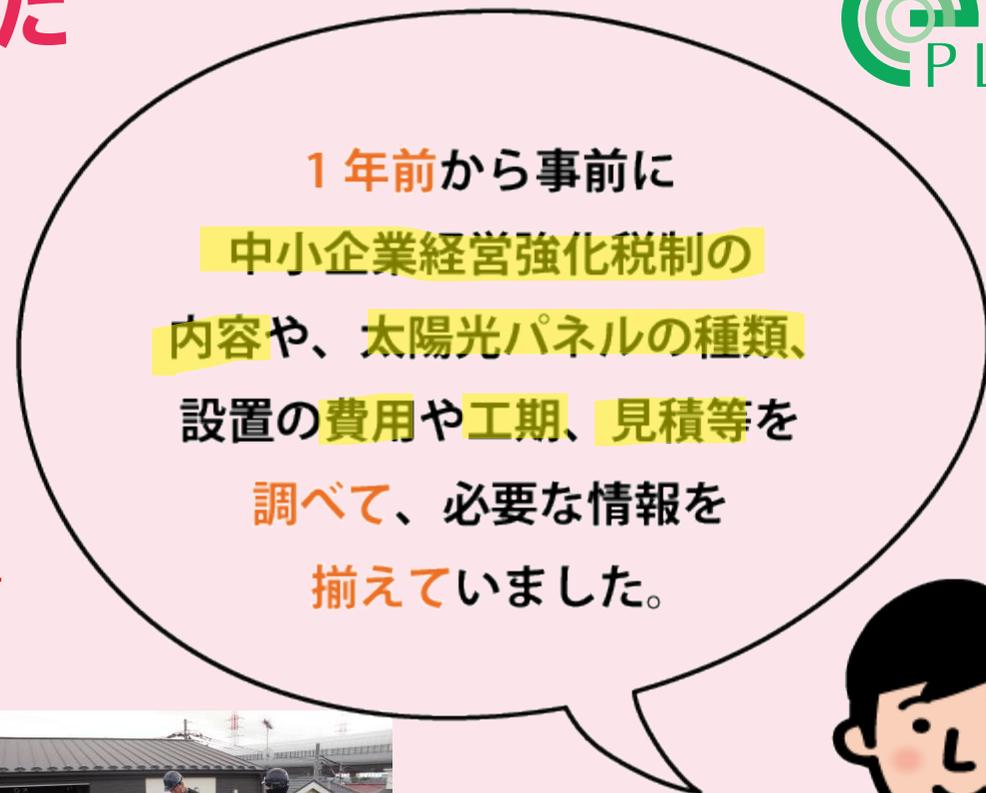
▶ 【中小企業経営強化税制】を活用

▶ 設置費用を一括償却or税額控除！

本来なら400万円程度に相当する設置額のうち160万円程度を税控除などにより軽減

▶ 過去最高売上

2020年度（コロナ前）過去最高売上となり、投資が可能だった。



1年前から事前に

中小企業経営強化税制の

内容や、太陽光パネルの種類、

設置の費用や工期、見積等を

調べて、必要な情報を

揃えていました。



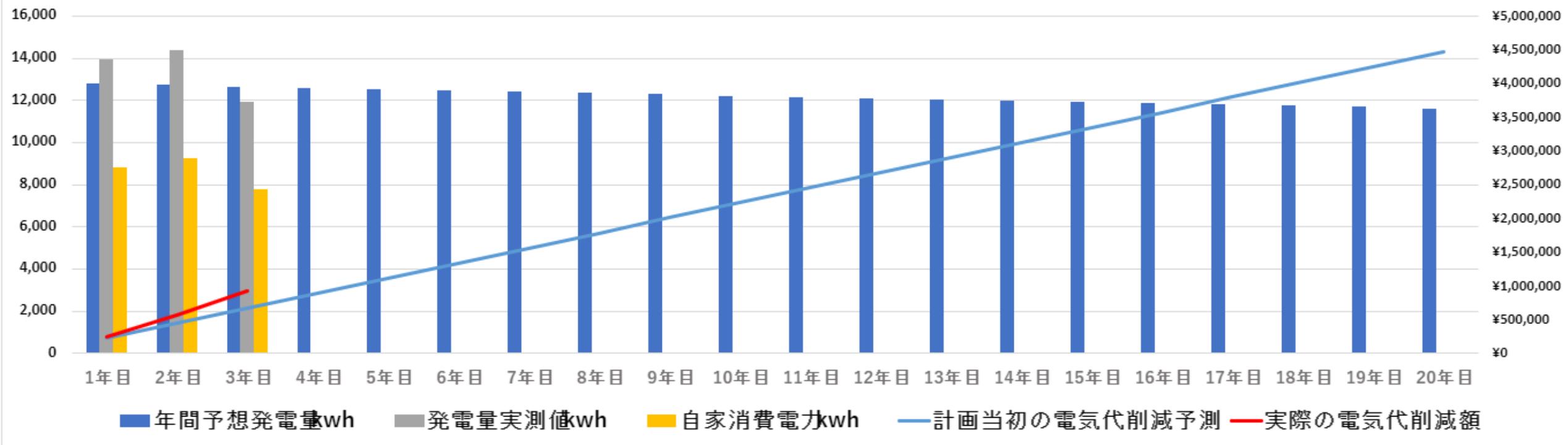
三郷CKTC 屋根に66枚の太陽光パネル (12.2kwh)

三郷CKTCの太陽光発電 実測値



1年目 2020年3月～2021年2月 2023.2.20現在

三郷CKテクニカルセンター 太陽光発電量 予測値と実測値 (2020年3月から発電開始)



発電予測より多く発電。 **電気代削減予測の139%削減**

取り組みの詳細をWEBで公開



エコ・プラン



弊社のホームページのトップ画面を下にスクロールしていただくと

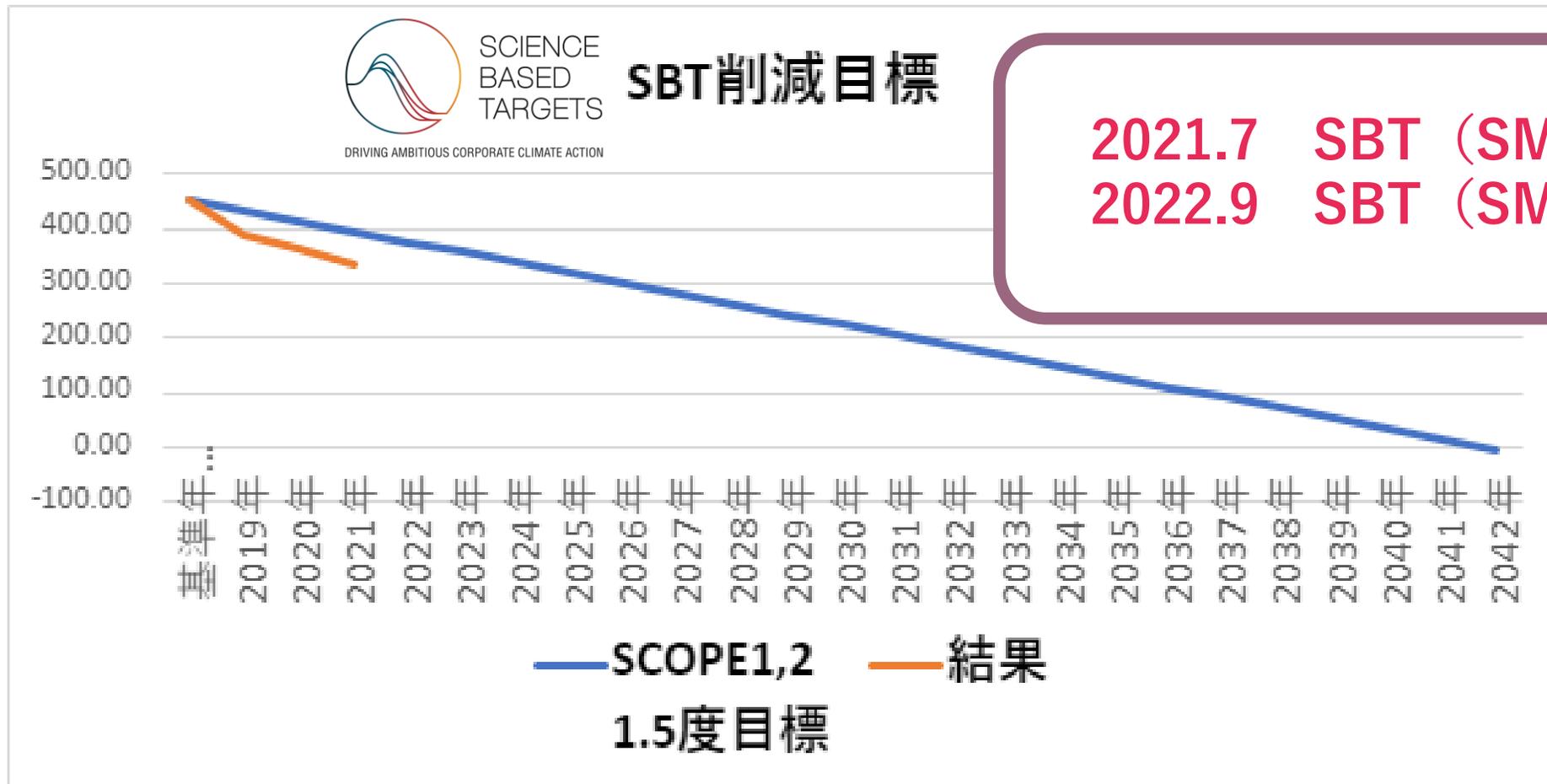
【気候変動 脱炭素 関連トピック】がございます。

脱炭素の取り組みをする中で、他の企業にも役立つ内容をコンテンツにして紹介しています。

弊社の温室効果ガス削減目標と取り組み



地球の平均気温上昇を1.5度に抑えるために必要な温室効果ガスの削減目標 = **SBT**

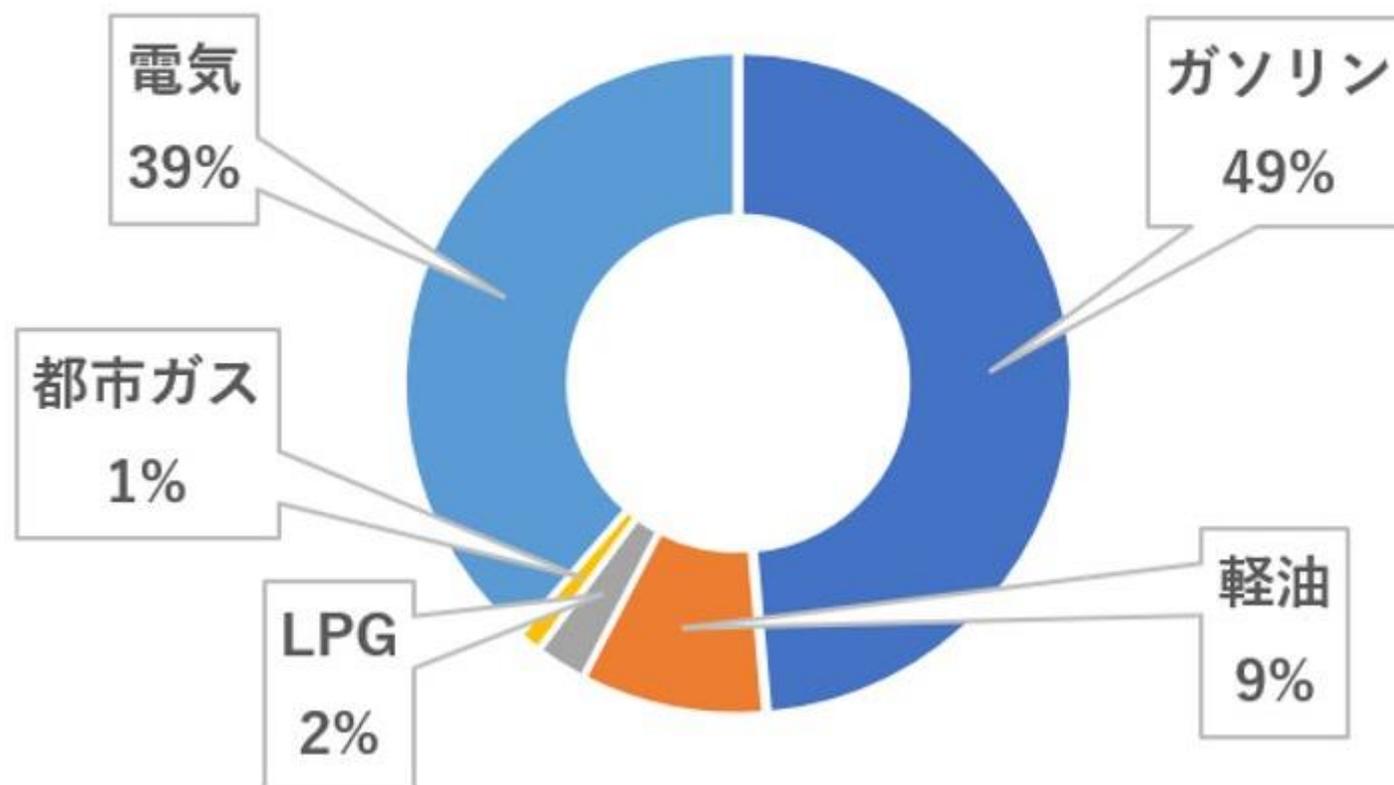


2021.7 SBT (SME) 認定取得
2022.9 SBT (SME) 有料支援開始



ホットスポットを把握し、優先順位をつけて削減

エコ・プランのSCOPE1,2割合



世界/日本の削減目標を自分事化する



株式会社エコ・プラン

中小企業向けSBT・再エネ100%目標設定
成果報告 2019年度

SBTの設定理由

項目	内容	
3.基準年のGHGインベントリ[数値は任意]	<p>● Scope 1・2・3の排出量の状況</p> <p>※支援事業にてScope1,2、カテゴリ1の算定を実施。他のカテゴリは自社にて算定</p>	● SCOPE1 : 276.9 [tCO2]
		● SCOPE2 : 174.6 [tCO2]
		● SCOPE3 : 162,894[tCO2] 目標の対象セクター : カテゴリ11

- 自社の温室効果ガス排出量を、いつまでに、どの部分で、どれくらい減らす必要があるのか数字で把握
- 他社と協力する必要性

他人事だった
全ての問題が
自分事になる

企業が脱炭素の取り組みをするメリット

採用に効果大！

- 2020年から小学校の新学習指導要領にSDGsが追加（2021年中学、2022年高校にも）
- 環境に関心のある若者増加
- 大半の若者が環境に取り組んでいる企業で働きたいと考えている

節税&国の施策 有効活用！

- 節税に活用できる補助金
- 国も地方自治体も脱炭素に取り組む中小企業をサポート
- 炭素税対策にもなる。

企業価値向上

- メディアの取材、アライアンス増加
- ホームページで発信することでホームページからのお問合せ増加
- 売上増加

採用サイト アクセス数とエントリー数

